

【プレスリリース】



報道関係者各位

2025 年8月吉日

株式会社クロスティホールディングス

グループの技術と想いを可視化 モルタル造形と LED の融合による SDGs アートを本社に常設展示

株式会社クロスティホールディングス(本社:北海道札幌市、代表取締役:林秀樹、以下 XHD)は、グループ会社の持ちうる技術を駆使し、「地球」をテーマとした大型アート作品を本社エントランスに設置しました。

本作品は、モルタル造形によるリアルな質感と LED 照明による幻想的な演出を組み合わせた、“技術と想いを可視化するシンボル”です。

来訪者を最初に迎えるこの「地球」は、サステナブルな未来を見据えた XHD の姿勢を象徴しています。

<作品概要>

テーマ:「地球」

サイズ:横 1,700mm × 縦 2,500mm

(地球直径 1,200mm)

設置方法:壁面固定

仕様:モルタル造形+塗装/LED ライトによる浮遊感の演出

制作施工:アスパックコーポレーション(モルタル造形)

エコテック(電気工事・LED 配線)

特徴:グループ理念「三方善」ロゴおよび XHD 社名を掲示



【取り組みのポイント】

① 技術をアートで「見える化」

テーマパーク級のモルタル造形技術をオフィス空間に。株式会社アスパックコーポレーション(以下 ASP)の職人技を広く発信し、新たな価値創出へつなげます。

② グループ連携のシンボル

LED 配線は株式会社エコテック(以下 ECT)が担当。異なる専門技術が融合することで、グループの強みである「多機能な連携力」を体現しました。

③ SDGs の可視化

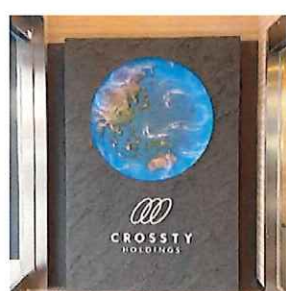
“地球”を題材に、持続可能な社会への姿勢を表現。廃材活用や省エネ演出も盛り込み、来訪者にサステナブルなメッセージを届けます。

【プレスリリース】



【モルタル造形とは】

セメント・砂・水を混ぜ合わせたモルタルを用い、石や木など自然素材をリアルに再現する高度な造形技術。テーマパークや商業施設などで多用され、空間を一変させる力を持ちます。本作品は、「ASPの造形技術 × ECTのLED演出 × XHDの理念」を結晶させた象徴的なプロジェクトです。



【クロスティホールディングスについて】

クロスティホールディングスは札幌市を拠点に、電気・空調・水道・住宅設備・建築・不動産などの住環境に関わる事業を展開する中小企業グループです。クロスティホールディングス・エコテック・9社が連携し、設計から施工、アフターサービスまで一貫して提供。高品質なサービスを実現。地域に根ざした企業として、持続可能な社会の実現と、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社クロスティホールディングス

人事部広報：山口

電話：011-751-0133

<https://www.crossty-hd.ne.jp>

メールアドレス：pr@crossty-hd.ne.jp

